

機械



建設部 営繕課 設備班
技師 今野 新平

経歴 採用5年目

- H29年 建設部 営繕課 設備班
H26年 入庁
秋田地域振興局 建設部
下水道課 下水道班
H21年 民間企業勤務
(総合施設管理業)

ある日のスケジュール

- 8:15 出勤(自転車)
8:30 朝礼・朝コミ、メールチェック、
一日のスケジュール確認
9:00 改修工事の設計予算書の作
成及び図面のチェック
11:00 設計事務所と打合せ
12:00 昼食(愛妻弁当)
13:00 交付設計した工事の初回現場
打合せ
15:00 担当工事現場にて段階確認
(配管勾配確認)
16:30 施工業者からの提出書類の確認
17:00 翌日のスケジュール確認
17:20 退庁
17:40 帰宅
18:00 家族と一緒に夕飯
その後、子供たちとお風呂

わたしの職場はこんなところです

営繕課は、県有建築物(学校、プール、文化施設などの県が所有する建築物)の新営・修繕などを行う課です。「営繕」とは、建築物の営造と修繕を総称したものです。課の構成は、「調整・建築班」、「設備班」の2班があり、それぞれ建築物と建築設備に関する営繕業務を担当しています。

私は「設備班」に所属しており、電気職3名・機械職4名(うち1名は他課兼務)の計7名で業務を行っています。

わたしは今、こんな仕事をしています

県有建築物の中にある建築機械設備における新営・修繕の設計委託業務、工事発注業務、監督業務を行っています。設計委託業務では、建築機械設備の仕様や配置などを設計事務所と協議します。その協議結果を基に、工事の発注を行います。また修繕では、建物を運用しながら工事を進めることがほとんどです。したがって、運用に支障が生じないように、騒音・振動対策、仮設計画や機器の切替時期など、可能な限り設計段階で配慮します。

秋田県のここが好き！

自然豊かな土地であり、奥羽山脈・白神山地の山々、米代川・雄物川・子吉川の三大河川や水深全国一を誇る田沢湖などがあります。

春は花見、夏はキャンプ、秋は紅葉、冬はスノーボードなど自然にふれあう機会が多く、日々の疲れをリフレッシュできます。

機械職のやりがいはここ！

下水道や建築に関する機械設備の新設・修繕が主たる業務です。下水道は社会基盤として、建築設備は建物内をより安全・快適にするものとして、非常に重要な役割を担っています。その中で、専門的な知識をもって、より良い物を作り出すことが機械職のやりがいです。

オフは何をしていますか？

午前中は竿燈(秋田の伝統行事で、国の重要無形民俗文化財)をみっちり練習します。午後からは、子供と一緒に公園で遊んだり、お風呂に入ったりします。お風呂上がりは、夕暮れの庭を眺めながら、お酒を飲むことが至高の時間です。こんな感じで、休日を満喫します。

採用試験の準備はどのようにしましたか？

試験年の1月から始めました。働きながらの受験でしたので、電車通勤時にスマートフォンのアプリで勉強するなど時間を有効に使いました。子育てもあり専門学校へ行く時間はなかったので、休日は通信教育を活用し、勉強しました。妻の精神的な支えもあり、落ち着いて試験の準備をできたことが、良い結果につながったと思います。

秋田県職員採用試験の受験を考えている方へ、ひと言！

秋田県が大好きな方・秋田県をよくしたい方、私たちと一緒に秋田県を盛り上げましょう！